

貧乏から抜け出て富を得る「お金」の法則

47. ナンバーワンよりも「オンリーワン」の独自性を！

好きなこと、得意な分野で実力を身につけるべし。

「ナンバーワンの企業になるよりも、オンリーワンの企業を目指せ」

企業理念の構築にあたって、よく耳にする表現です。では、ナンバーワンとオンリーワンの間には、どんな違いがあるのでしょうか。

それはナンバーワンの発想には、企業規模を含め、スケールの大きいビッグカンパニーのイメージが強いことです。それに対し、オンリーワンにはソフト面で創造力の高い優良企業というイメージがあるといえるでしょう。つまりナンバーワンたり得る企業は非常に限定されてきますが、オンリーワンならば中小企業でも、独自の分野で独創的なソフトカを開発すれば達成可能ということなのです。

このオンリーワンの発想は個人にとっても有効です。ナンバーワンたらしめれば、弱点の少ないオールマイティーな能力を身につける必要がありますが、オンリーワンならば得意分野のトップを目指せばよいのです。「好きこそものの上手なれ」。得意分野でオンリーワンの実力を身につけよ。

可能性が高い、「オンリーワン」の考え方

- ・ワタシの英語、発音がきれいでしょ。
- ・暗算なま負けないぜ。
- ・走らせたならオレが一番！
- ・男は喧嘩だぜ！
- ・このクラスでオレが一番眠るのがうまい。
- ・なんたって美人はワタシ。
- ・クワガタではオイラにかなう奴はいない。

ナンバーワンよりもオンリーワンをめざせ！

マーフィーの言葉

天国は平和を保っている心の中にのみあるものです。

きこ書房

マーフィー「お金」と「幸せ」の法則 ジョセフ・マーフィー・インスティテュート編